

～アメニティタウン寺泊をめざして～

広報

てらどまり

1993
12月号
No.218



小さな国際交流で大きな輪
(国際交流交歓会より関連記事9ページ)

今月の主な記事

- 平成5年度 健康白書
- 町文化祭が盛大に開催される!!
- 除雪作業にご協力を

人のうごき (11月1日現在)

人	口12,973 (-4)
男	6,226 (+1)
女	6,747 (-5)
世帯数	3,168世帯 (+5)
・出生	10人
・死亡	8人
・転入	27人
・転出	33人
() 内は前月比	

●平成5年12月1日 寺泊町役場発行 〒940-25 新潟県三島郡寺泊町大字寺泊字上田町8224の2
●総務課編集 TEL 0258-75-3111(代)



水族博物館
だより



水槽の掃除屋さん プレコストムス

水族博物館では400種一万尾ほどの生物がいますが、その日常の飼育管理で餌を与えることはもちろんですがその他定期的な水槽の水換え、水質調査等さまざまな日常の作業があります。中でも大小80本以上もある展示水槽で生物を展示していくと必ず水槽のガラスにコケ(ケイ藻、ラン藻などの藻類)が付着し、かまわないでおくとなんとなくという間に広がり、とても見苦しくなります。まして水族館では観覧者の方に生物を見てもらうわけですから、展示水槽のガラスは常にきれいにしておかなければなりません。そのため毎日とっていいほどどこかの水槽の掃除をしています。普通は職員がスポンジや柔らかい布で掃除をしますがこびりついたコケなどは三角定規で落とすこともあります。

しかし、おもしろいことにこのやっかいなコケをきれいに食べてくれる便利な掃除屋さんがいます。南アメリカにすむプレコストムスというナマズの仲間は口が吸盤状になっていて、口でこのコケをきれいなめとってくれます。そのため水槽にこのナマズを入れておくと驚くほど水槽がきれいになります。その働きぶりには感心してしまいます。ですからこのナマズの入っている水槽の掃除はもっぱら彼らの担当になっています。

このように水槽の掃除屋さんとして役立つ生物は、このナマズの他にも、ヤマトヌマエビ、イシマキガイ、サザエなどがいます。

水族館でガラスに吸いついている魚がいたら、それはきっと掃除屋さんのプレコストムスに違いありません。

平成5年度 健康白書

健診後の健康管理は

大丈夫ですか!!

基本健診の実施状況



健診の役割は、成人病をはじめとする病気を早期に見出し、また各自の健康状態をチェックするものです。健康づくりのポイントは、この健診結果の意味を十分に理解し、それぞれの日常生活の中に生かしていくことにあるので、健診を受けっぱなしでは意味がありません。定期的に健康診断を受け自分の健康は自分で守っていきましょう。

平成5年度は、基本健診の申し込みをした人は一、八〇二人おり、受診した人は一、三九七人で、年々増えていますが約半分の受診者しかありませんでした。異常が認められない人が九・九％で、要指導の人が四六・六％、要医療の人が四三・五％（受療中三二・八％、経過観察一・七％）で、何らかの異常がある人の割合が全体の約九〇％を占めています。この統計からわかるように、何らかの異常がある人が大部分をしめております。早めに体の異常を見出し、健康づくりに努めましょう。

これを放置したことによって起こる、心臓、脳、腎臓、末梢血管等の動脈硬化がこわいのです。動脈硬化が赤信号ならば、高脂血症は黄信号といえるわけです。黄信号が赤信号に変わらないうち、十分な注意が必要です。町では毎年血糖検査を行っており、昨年までは尿糖（十二）以上の方、境界型の方を対象に行っておりましたが、今年度からは基本健診の中に、随時血糖値の検査を加えその値が一二〇以上一九九以下の方々も血糖検査の対象に加えました。（普通一四〇以上対象）その結果今までよりずっと多い三五二人の方が血糖検査の対象となり、そのうち二五八八人（七三・三％）の方が血糖検査を受けられ

受診者二五八八人のうち、境界型一五三人（五九・三％）糖尿病型一六人（六・二％）の発見があり随時血糖値一二〇代の方々からも半数以上の発見がありました。（別表1参照）

糖尿病型は軽いうちに生活改善をしていけば、重症化を防ぐことができます。自覚症状がないから、たいした値ではないからと検査を拒否することなく、血糖検査が重要と判定されたら進んで検査を受けるようにしましょう。

各種がん検診状況

胃がん検診は新規の受診者が少なく、年ごとに減少しています。要精密検査と出ても未受診者がおり、みつかった時には手おくれの場合もありますので、大丈夫だからといって拒否せず受診しましょう。

大腸がん検診では、年々受診者が増加傾向にあります。今年度は五五四人の受診者があり、数名の異常が見つかっております。

今年度からは、乳がん検診を実施し二八九人が受診し数名の要精密検査が出ましたが、異常はありませんでした。

子宮がん検診では四三三人の受診者があり要精密検査が数名で、経過観察中です。

結核・肺がん検診では年々受診者が減少しており、今年は一、三九一人中、要精密検査が五〇人で、異常が認められる人が数名います。異常なしといわれても、安心は禁物です。検診は継続的に行って

脳卒中状況

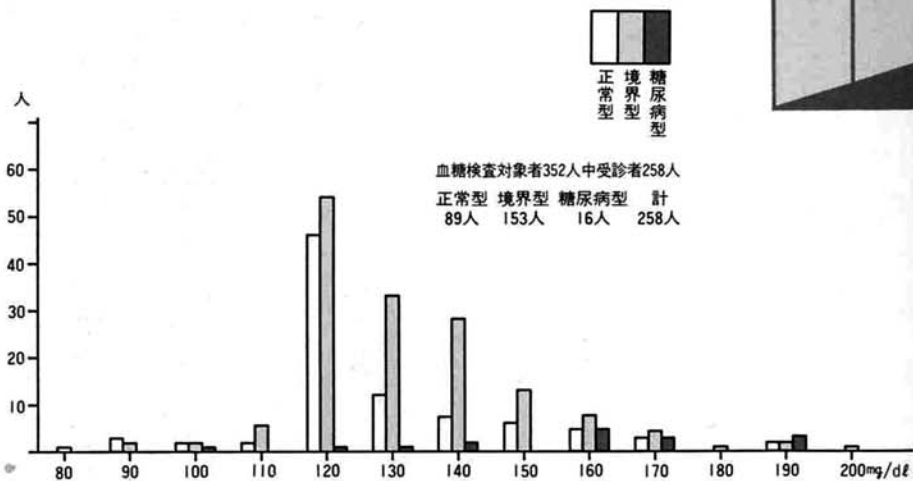
脳卒中発症者を早期に把握し、ねたきり及び痴呆化を防止するため平成3年度より「新潟県脳卒中情報システム」事業がスタートしました。これにより早期に関わる事ができるようになりました。別表か



こそ意義があります。健康は、だれにとっても大切なものです。しかし、その健康を保つのは、簡単なようで意外に難しいことです。そのため年一回は健診を受け同時に自分自身、体がちょっとでもおかしいと思ったら早めに医師に相談し、健康チェックをおくことが大切です。

寝たきりの状態で退院した人は、各年度とも四人で七〇〜八〇代の高齢者が占めており、年を取ってからの脳卒中は寝たきりにつながりやすいと言えます。（別表2参照）

別表1 基本健診時の随時血糖値



別表2 脳卒中発症状況

種類別		退院時連絡表より	
4年度	3年度	4年度	3年度
11	13	0	2
7	1	6	2
5	6	4	6
23	20	13	10
計	計	23	20

死亡状況

当町では、過去五年間で五九六人が死亡しており、その死因別では三大成人病（がん、脳卒中、心疾患等）で三九〇人（六五％）が亡くなっています。（別表3参照）

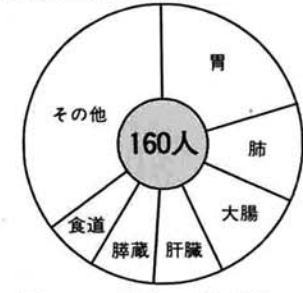
その中でもがん死亡者は一六〇人でトップとなっており、その内訳は胃がんと約二〇％、次いで肺がん、大腸がんそれぞれ約一〇％、肝臓がんと八％の順となっています。

ここ一、二年胃がんの死亡者数が減少してきており、かわって肺がん、食道がん、大腸がん、肝臓がんといった見つけにくいがんが多くなっています。

成人病の原因の多くは、栄養の偏った食事、不規則な生活、お酒の飲みすぎ、運動不足、ストレスなど生活の中にあるいろいろな悪習慣によって徐々に現われてくるのが特徴です。

従って高齢化の進むこれからは、まず日頃の暮らしぶりを点検して問題があればそれを改善していくことが必要です。

別表3 昭和63年～平成4年（5年間合計） 部位別がん死亡者数



昭和63年～平成4年（5年間合計） 死因状況



糖尿病教室に参加!! 病気克服のため努力を続ける

吉 渡辺治一郎さん

糖尿病とは 戦前に生れ戦中に育って戦後飢餓の青春では、古くて新しく、遂に旦那様になったかと悔いと反省をしている。

四〇代後半から職場の定期健康診断で、昼食後会場の吉田又は巻まで出かけて検尿する度に糖が出る。精密検査のため新潟通信病院で血糖検査では異常なし、次の年も二、三年繰り返していたが、今度は昼食前にと午前中の検尿では（二）であった。そしてその翌年、昼食後検尿（十）と何回か繰り返して血糖検査の結果ついに境界型、健常者と年毎に判定も違っていた。

ので、気にも止めず働いていた。退職後ドックに二度の機会と二回のドックの糖尿病教室へ参加して、「体重を減らせ」の指示の連続だった。

今回は特に生活が乱れた訳ではありません。規則正しい生活は続けていたつもりだが、少し年を取りすぎて体力的に衰えたことで、糖尿病境界型となったものか。

主治医では過去数年来二週に一回尿検査を続けているがすべて（二）であり、血液中（十）とはいささかショックが、本音である。

毎年欠かさず 健診を受けていれば……。

高内 皆川キヨさん

町軽井公会堂で行われた、基本健診結果説明会で「皆川さん眼底検査で緑内障の疑いがあるので、大きな病院で診てもらった方がいい」といわれ、先生から「町の健診でよくこんなのがわかったね、いますぐなったわけではないが今迄に症状があったらどう」といわれました。

確かに春頃、目から涙が出たり、夕方になるとこめかみ辺りが痛むので、イライラして気になっていました。頭が痛いたので脳外科か精神科を受診しようと思っていたのですが、まさか緑内障だとは思いませんでした。

健診は毎年欠かしたことがなかったのですが、昨年は都合がつかず受けませんでした。受けていればもっと早くみつかったのにと、残念です。

現在はこれ以上進行しないようにと治療しています。

八月に町の設置で糖尿病教室に二回参加でき顔見知りの仲間も増えたし、心づくしの講義、説得も感謝しているが、さて実行となりますと、遅まきながら食べ物、飲物に気を配ることより先づは運動、八月二十三日から夕食後七時三十分頃より約四十分、一生懸命に歩いています。万歩計を腰に村内一順隣村までと続けています。

わずかの間で3kg位体重が減ったが油断するとすぐ増える。この冬は運動も大変だが食べ物、飲物も油断なりません。

歩け歩けも何時まで続くか自信もないが頑張る。次の機会によい報告が出来れば……一人悦に入っている。

まちの話題



文化そしてスポーツで

伊勢崎市との交流を深める!

友好親善都市交流事業

十一月三日（文化の日）、伊勢崎市文化会館において、市文化協会と教育委員会の主催で音楽祭が開催され、本町の「白港会」の皆さんが参加して、寺泊町の素朴な民謡を一曲披露しました。また十一月十四日（日）、オープンしたばかりの伊勢崎市民プラザ体育館において、市と市友好親善都市交流協会の主催でママさんバレーボール大会が開かれ、



本町の「本山婦人バレーボールクラブ」と「野積婦人バレーボールクラブ」の二チームが参加し、それぞれ二試合を行いました。この二つの交流会は、それぞれ素晴らしい施設、設備のもとで、もてる力を十分に発揮して、両市町間の友好関係をより一層深めました。

野積地区民 総出で応援!

野積地区集落別対抗駅伝大会

野積地区一週八、六〇〇mを野積小学校児童から一〇代、二〇代、三〇代以上へと男女入交じって九区間をタスキを受け渡ししながら競い合う恒例の野積地区集落別対抗駅伝大会が、十一月七日開催されました。午前十時野積郵便局前を大勢の地区民が見守る中、一斉にスタート!



集落対抗そしてまた、集落民の命運がかかっている。とあって、どの選手も真剣そのもの、沿道の応援の人たちは、「どこどここのあんにゃ がんばれ! がんばれ!」とすごい応援、中には、選手と一緒に走る人や応援に夢中になり、沿道にはみ出し交通の妨げになる人など、気迫と熱気を感じた駅伝大会になったとともに、益々野積地区民の融和がはかられたことでしょう。



中学生の「税についての作文」見事!!

新潟県納税貯蓄組合総連合会長賞受賞
大河津中学校3年 本間悠起子 さん



大河津中学校3年生
本間悠起子

くらしの中に 生きる税

私は、今まで「税」というものに、まったくといっていいほど関心がなく意味なんて、全然考えたことがありませんでした。ただ、新聞やテレビで「消費税」という言葉を見かけるといことが、私と税との結びつきがあったような気がしました。

新潟県納税貯蓄組合連合会が、次代を担う中学生に「税」についての関心と正しい理解をもってもらおうとの目的で毎年行っている作文コンクールに、大河津中学校三年生の本間悠起子さんが見事、優秀作品として、新潟県納税貯蓄組合総連合会長賞の荣誉に輝きました。

めに身近な消費税について調べてみることにしました。ある本には「財やサービスの売上げにかかる税金」という解説がされてありましたが、つまりすべての商品にかかる強制的なお金と私は解釈しました。

しかし、調べていくうちに私の解釈のしかたは、まちがっているということに気づきました。自分のおこずかいが消費税の分、なくなるので「取られる」というイメージが多かったのですが、消費税つまり税というものは、私達生きる人々にとつて欠かすことのできな

い大切なパートナーという「みんなのため」というイメージにかわってききました。自分達の住んでいるところを観察してみても本当にたくさんのお金が動かされています。きれいに舗装された道路、花木の整備、ごみの収集などこんなふう

にあげていいたら限りがありません。また、これからは高齢化社会の時代といわれているなかで、老人ホームなどの福祉施設をつくることも税が大きい役割立っています。そう考えてくると、税というものをと深く知り、身近かにすることが大切だと思えます。私達が学校へ通い、安心して学べるのも税金のおかげです。私達が毎日安全にくらせるのも税金のおかげなのです。今までまったく関心をも



芸能発表部門
とき 11月7日(日)
ところ 野積小学校体育館



展示部門
とき 11月3日(祝)～
11月4日(木)
ところ 寺泊町体育館



芸術の秋! 町文化祭が盛大に開催される!!

寺泊町の芸術・文化の高揚をめざして、毎年開催されている文化祭が、日頃の創作活動の成果を発表する展示部門と、古くから伝わる芸能文化などの練習成果を披露する芸能発表部門「第11回ふるさとの芸能まつり」が、それぞれ日と会場を分けて開催され、多くの町民の皆さんから芸術の秋を堪能していただきました。

♪声が心が♪ 美しく響き合った

町音楽交歓会

十一月十一日午後一時半より、大河津小学校の体育館を会場に、第十三回目の町音楽交歓会が開催されました。町内八つの小中学校より四七〇余名の児童・生徒が集まり、合唱と合奏を通して親善を深めました。各校とも練習の成果を発揮し、指揮者に心を集中させ、声と楽器のハーモニーを響かせました。

今年は、聴き方がたいへん向上しました。それは、各校の演奏が、聴く人の胸に美しい感動を与えてくれたからだと思います。



「社会を明るくする運動」 標語を募集

優秀作品十篇選ばれる!

寺泊町保護司会、更生保護婦人会では「社会を明るくする運動」の一環として、町内各小学校児童を対象に標語を募集しました。

多数の応募の中から優秀作十篇が選ばれました。優秀作品は次のとおりです。(順不同)

- 「こんにちは」のキャッチボールでいい気分
野積小学校四年 加藤 麻衣子
- 雨の日も言葉と言葉で晴天家庭
寺泊小学校六年 矢 尻 真実
- 明るい話、楽しい話、みんなの輪
寺泊小学校六年 柳 澤 晴美
- 明るい町は明るい家庭の集まりさ
夏戸小学校四年 小 越 俊一
- 子供の笑顔地域みんなの宝物
本山小学校六年 大谷地 さと子
- おとしより、みんなの家の宝物
野積小学校四年 河 合 桂介
- 笑いがたえずなんでも話せる明るい家庭
寺泊小学校六年 倉 井 美穂
- あいさつで人とのきずなを結ぶ町
寺泊小学校六年 南 雲 葵
- 笑顔一つで、心はゆたか
野積小学校四年 松 井 秀明
- お年寄り大事にしよう今よりも
本山小学校六年 和 田 香織



笑顔の 国際交流交歓会

去る一〇月三十一日、外人ゲストを招き国際交流交歓会が和島村「良寛の里」「本山小学校」の会場を中心として開催されました。「国際交流を考える会」メンバーや本山小学校等児童の熱意が前日までの悪天候を吹き飛ばしたのか、時折りうす日のさす、すがすがしい秋の一日、外人ゲストとの触れ合いを充分満喫しました。

この交歓会は八月中旬から国際交流を考える会メンバーを中心に企画・準備を進め「良寛の里」では、「外人に良寛を説明するための英文での冊子づくり」とOH P を使った英語による良寛セミナーの開催、また、「お茶の楽しみ方」と題してティー・セレモニーを開催し、良寛セミナーや茶室への案内の途中、ティーセレモニーの間などにない英会話がなされ、おいでいただいた外人ゲストの方より「素晴らしい英語力」と、おほめの言葉をいただきましたなど日



頃の勉強の成果を十二分に発揮していました。

会場を「本山小学校文化祭」に移し、外人ゲストを最初に迎えたのは児童の「ウェルカム トゥ アワースクール」の元気な声と「おだんごの接待」「父兄による折り紙教室」などこころ暖まる歓迎風景が繰り広げられ、小学校体育館での数々のゲームではたちまち手を取合い素晴らしい笑顔の交歓が行われた。



移し、外人ゲストを最初に迎えたのは児童の「ウェルカム トゥ アワースクール」の元気な声と「おだんごの接待」「父兄による折り紙教室」などこころ暖まる歓迎風景が繰り広げられ、小学校体育館での数々のゲームではたちまち手を取合い素晴らしい笑顔の交歓が行われた。

いきいき サンサンメニュー

(生涯学習啓発スペース)



いきいきサイクル・クラブの紹介: Part 8

サークル・クラブの声をそのままお伝えしています。

皆さんから寄せられた原稿を元にシリーズで紹介している「いきいきサークル・クラブ」は、今回で最終回となりました。紹介する団体は、長い歴史のある日本的芸術文化をこつこつと学び続けているサークルです。あわただしい現代の日常生活の中にも、心の潤いと豊かさを見出し、寺泊の文化の一端を支えている方々です。生涯学習の原点は「豊かな心を求めて、そして人生を楽しくいきいきと、……あなたも始めませんか…生涯学習。」

小波会(俳句)

代表者 内藤糸利(片町)
☎0258-75-2914
活動場所 会員宅
活動日 毎月20日頃

大正2年、中央から文人巖谷小波先生が分水工事の視察においでになった時に、小島呆人が案内したのが縁で小波会という俳句の会をつくり、小波先生のご指導を仰いでから脈々と続いてきて、今年80周年を迎えることができました。

特にその活動の著しかったのは戦前で、残された写真を見ても寺泊の文化人の集りでした。

指導者は小波先生以来色々変わりましたが、現在は中央俳壇で活躍されている、藤井路傍先生です。

指導者は変わりますが、80年間変わらない寺泊の風土のにおいが、この会の中に生きつづけています。



寺泊短歌会

代表者 小島平彌(磯町)
☎0258-75-2101
活動場所 上田町会館
活動日 毎月下旬の1日

10数年前、故柳下源次郎氏らによって創られた短歌愛好者の集りです。

熱達された方も、新参の方もおられますが、日頃の生活の中に生まれた短歌を、毎月2首ずつ投稿し、それを纏めて会員のみなさんに配布をして、あらかじめ各歌について検討しておいてもらい、歌会席上で匿名の他人の歌について、遠慮のない感想や批評をいただきます。

このことによって、とかく独りよがりになりがちな自分の短歌姿勢を反省し、自分の気づかなかった表現方法を知るなど、よい勉強になっています。

10周年記念合同歌集を作りました。



水墨画愛好会

代表者 山田成一(竹森)
☎0256-98-3680
活動場所 大河津公民館
活動日 毎月第1水曜日

まだ、発足して日の浅い出来たてのサークルです。

これまで公民館の水墨画教室にお世話になっていた人の中から、年間を通して自分たちで活動を続けたいという思いが芽生え、クラブの発足となりました。

現在会員は10名程度と小数ですが、みんな筆の手にはりきっております。

水墨画に興味をお持ちの方、趣味や仲間づくりの場を求めている方、是非とも一度顔を出してみてください。

皆さんの参加をお待ちしています。



ストレッチングやってますよ!!

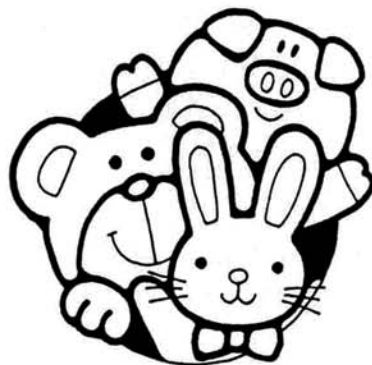
「朝起きた時に」「通勤の際に」「仕事や家事の合間に」「座った時に」「入浴時や後に」「寝る前に」「肩こりを防ぐために」「腰痛を防ぐために」

・ どこでも！だれでも！気軽にできる！

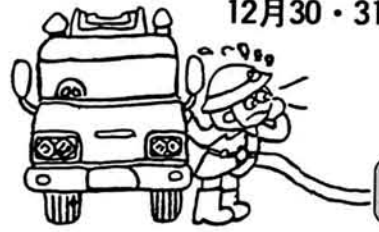
【ストレッチング】一緒にやりましょう

日時 12月2日(木)・16日(木) 午後7時30分から

場所 農業研修所



年末特別警戒
12月30・31日



火災

通報がおくると
被害が大きくなりますよ



寺泊町消防本部

— 秋の火災予防運動期間中 各種の消防訓練が行われる —



十月二十六日から十一月一日まで県下一斉に秋の火災予防運動が実施され期間中、地区や各施設では各種の消防訓練が行われ消防団では防火広報、一般家庭の防火診断などを行いました。



求草地区訓練

気をつけて頂きたい ストーブの取り扱い



給油したりストーブを動かす時は必ず消火してから



ストーブを付けてその上に洗濯物を干さない



燃える物を近づけない

危険物安全強調 週間の実施

この運動の一環として燕西蒲地区支会が広報隊を三班に編成し、寺泊分会は一班に加わり、分水消防署、弥彦分署の広報車合わせて三台で弥彦村、寺泊町、分水町の順に十一月十日巡回広報を実施しました。



北風小僧が吹く季節となりました。師走は一年の締めくくり。今年最後の月です。でも「火の用心」に終わりはありません。「火の用心」で新年を!

火の用心 火災・救急は119

消防に関する問い合わせは 0258-75-2476

除雪作業に ご協力を



新たに購入した8t級除雪ドーザー

雪国の冬の到来は、美しい雪景色とはうらはらに、厳しい寒さと雪との闘いの始まりでもあります。皆さんの暮らしを守るため町では、道路交通確保に万全を期しますので、ご協力をお願いします。

路上駐車はしない!!

除雪路線上に自動車等を駐車及び放置すると、円滑な除雪作業ができませんので路上には車を置かないでください。また、除雪期間は道路が狭くなり、条件が悪くなりますので、歩行者も運転手もお互いに交通安全に十分注意しましょう。

道路に雪を出さない!!

近年家庭用スノーダンプで、庭先等の雪を道路に出される方が見受けられますが、道路に雪を捨てられると、事故の発生原因にもなりかねません。除雪の前後にかかわらず道路上には雪を出さないでください。

除雪車の事故防止!!

除雪作業中は危険ですから除雪車に近寄らないようにしてください。除雪作業は早朝または夜間作業が多いため作業による騒音等でご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

防寒で安心!!

— 水道管は、あつたかひのが好き —



こうしましょう!

もうすぐ寒い冬。雪のシーズン前に『水道管の冬支度』をしましょう。気温がマイナス4℃以下になると給水管や蛇口が凍って、水が出なくなったり破壊したりする事故が多発し、料金トラブルの原因になります。そうならないためにも寒さから水道管を守ってあげましょう。

◎凍結を防ぐには
給水管や蛇口に布切れや毛布、あるいは専用の保温材を巻き、濡れないように上からビニールテープをすきまなく巻いてください。

新潟県 学生科学賞 最優秀賞を受賞

県教委・読売新聞社が主催する「第三七回新潟県学生科学賞」に本校の科学部・生物班の作品が最優秀賞を受賞した。
「日本海沿いに分布するオオミスミソウの野外における繁殖形態の研究、一雪割草の保護をめざして」を研究テーマに数年間の努力が実を結んだものである。以下、審査講評をそのまま掲載させていただきます。

観察・記録し、植物の動的生態を明らかにしている。膨大なテーマはコンピュータを駆使して詳細かつ的確に分析され、次の実験の観察に生かされ、高校生らしい着想で結論がまとめられている。
オオミスミソウ(雪割草)は、花卉の形状・数・色等に変異が多く、一部の愛好家に珍重され、心ない人による乱獲があとをたたない。本校生物部は生態調査をすると同時に保護活動にも力を入れ、乱獲された林床にオオミスミソウを植える実践などを行っている。環境教育のめざすところが、正しい知識に基づいた的確な行動が積極的にとれること、とするならば本校生物部は正に真の環境教育を行っているといえる。観察・実験・分析・結論という既成研究形態にとどまらず、本種の保護の面についてまで考察し、実践しているという点において、素晴らしい研究といわざるを得ない。

この研究は、本校の旧職員である藤田久先生、それを引き継いだ阿部直人先生の指導や三年生大越和広君・本間豊和君二年生志賀勲一君の努力はもちろんのこと、多くの先輩達の労苦の結晶でもある。この受賞が、本校生徒に自信と誇りを抱かせ、地域の方々には、改めて郷土の自然の豊かさや自然保護の大切さを認識していただく契機になることを期待している。



その19

火事の多かった寺泊
—原因は強風・残火
灯提・鼠穴・焚火—



昔、寺泊は火災が多かった。安永八(一七九九年)十月二十一日深夜上荒町四福寺裏の山越で漬家から出火、六〇戸焼失以降、江戸末期より明治初期に至る火災を、文化十一(一八二四年)から六〇年の記録を見ると、火気使用の道具や施設の不備に加え強風が原因で大火になっている。幸い、表・裏口の家の構造からは死傷者はない。
●文化十一年十月十二日夜十時頃 小川町平六借地人伊之助より出火

●天保十二年七月十三日深夜、片町照明寺より出火、本堂・庫裡・観音堂・金比羅堂焼失、原因は本堂位牌所香盤のお灯明である。
●弘化五年二月二十八日深夜、小川町名右衛門より出火、四軒焼失、炬燵にかけた着物に火がついた。
●安政二年正月十九日午前十時頃 上荒町源七より出火、二軒焼失、

二軒類焼、原因は茶屋稼業で裏口底に豆腐蔵があり、鼠穴から火が漏れて雪囲いに燃え移った。
●同十二年十二月二十四日夜十一時、上片町瀬兵衛より出火、一七軒焼失、豆腐稼業で蔵の残火の始末が出火の原因である。
●同十三年八月二十七日は夜十時頃荒町藤左衛門から出火し二軒焼失、原因は焚物入れの納屋の忘れ灯提。
●文政二年八月三十一日夜十一時荒町聖徳寺より出火、本堂・庫裡焼失、木小屋へ薪を取りに行った寺男の灯提が強風に煽られた。
●文政四年十二月十七日夜八時頃坂井町平右衛門より出火、五軒焼失、漁業渡世の当人が庇で薪仕事中、煙草の火の不始末が原因。
●天保八年十月六日深夜、上片町仁右衛門より出火、二軒焼失、原因は肥小屋に置く糞灰の不始末。

母が近くの川で洗濯中、竈の火が鼠穴より燃え広がったのが原因。
●安政二年二月九日深夜、上荒町三右衛門船小屋より出火、五軒焼失、風呂焚きの残火を入れた消炭箆を置く小屋の底から燃え上がる。
●安政二年七月十二日深夜、上荒町十蔵より出火、三軒焼失、原因は女房が雪隠へ捨てた残火不始末。
●文久二年正月四日深夜、下荒町孫兵衛空屋敷石細工小屋より出火、二軒焼失、焚火の不始末が原因。
●慶応四年正月二十七日夕方、上片町糞渡世伝四郎新小屋より出火、二軒焼失、消炭の不始末が原因。
●明治元年九月二十九日正午、大町庄兵衛より出火、四九三軒、寺四、宮二、船二二焼失、取潰五軒原因は竈の火が近くの薪に飛火。
●明治五年十一月十一日夜八時頃 大町旗籠屋十蔵より出火、八六軒寺三焼失、勝手場の失火が原因。
●明治七年八月三日夜十時頃、大町三上清一郎より出火、二二軒焼失、納屋の消炭置場の不始末。
●明治八年二月九日夜八時頃、上田町仁三郎より出火、五軒焼失、竈の残火の不始末が原因。
●明治九年五月二十七日夜八時頃 片町長八裏手より出火、一四軒焼失、竈の残火の不始末が原因。
●明治九年五月二十九日深夜、磯町庄吉より出火、五〇軒焼失。
●明治十四年十月二十九日午前九時頃、田町奥左衛門より出火、強風に煽られて二四三軒焼失。

学校紹介

グラウンドに「百二十周年広場」と名付けたミニアスレチックができた。これは、創立百二十周年記念事業として、学区の皆様から寄贈されたものである。



楽しみながら体力づくり



できたぞ！ミニアスレチック

「できたぞ！ミニアスレチック」

休み時間になると、子供たちは外に飛び出し、ターザンロープにぶらさがったり、古タイヤや乱杭跳びをしたり、一本橋を渡ったりと、楽しみながら体力づくりを行っている。

とれたぞ！ さつまいももちこめ



いもほり一年生

一、二、三、四年生は畑で「さつまいもづくり」、五、六年生は地域の田を借りて「米づくり」に汗を流し、働くことの尊さを体験している。

おいしかった やきいも

いもが焼けたと思ったら、半分くらい生焼けがあって焼き直しました。焼きたいもはととてもおいしかったです。



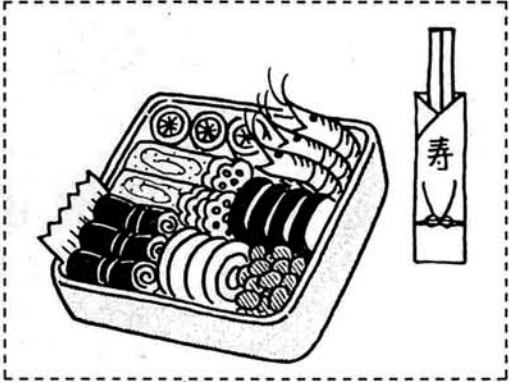
昔は大変だったなあ、足踏み脱穀機の脱穀。五、六年生。

自分たちの手でできた「さつまいも」で「やきいも大会」をやりたい。収穫を喜び合った。また、収穫した「もち米」で「親子もちつき大会」をやる日を楽しみにしている。

あらが町に伝わる いなか料理

今月の一品

黒錦玉子(口取り)



錦玉子	材料(4~6人分)	作り方
①卵	L5ヶ	(1)固ゆで卵にし、殻をむき卵白、卵黄に分ける。
酢、塩	少々	(2)卵白を裏ごしにかけ、さとう、塩をふり込みよく混ぜあわせる。
②卵白(固ゆで)	L5ヶ分	(3)卵黄はさとう、塩を加え裏ごしにかける。
さとう	大さじ3	(4)流し箱に(2)の卵白を入れ平らに押さえ、その上に(3)の卵黄の半を入れ、木じやくしで軽く押さえ、さらに残りの卵黄をふりかけ平らにし、むしろで4~5分むす。
塩	小さじ1/2	
③卵黄(固ゆで)	L5ヶ分	
さとう	大さじ2 1/2	
塩	小さじ1/2	
黒豆	作り方	
・黒豆	700g(5C)	(1)鍋に熱湯、重曹、塩、砂糖、しょう油を入れ、その中に黒豆、錆びた釘を入れて4~5時間つけておく。
・重曹	小さじ1	(2)1の鍋を中火にかけ沸騰してきたらアクをすくい取る。
・熱湯	12カップ	(3)アクをすくい取ったら、水1/2カップを差し水して煮立つのを止め、また沸騰してきたら残り水を差す。
・差し水	1カップ	(4)3の鍋を弱火にして、落としぶた(ガーゼなどでも良い)と、共ぶたをして8時間位煮る。豆にしわがよらないようにできるだけふたを取らないこと。 ※常に豆の上に水分があることが大切。
・錆びた釘	大さじ1	
・塩	大さじ1	
・砂糖	500g	
・しょう油	1/2カップ	



平成6年度 保育所(園) 入所受付開始

来年四月からの入所申込みの受付を開始いたしますので、入所をご希望の家庭は、次の事項に留意のうえ、入所申請書を提出してください。
 なお、現在入所中の児童も、来年度引き続き入所を希望される場合は、入所申請書の提出が必要で
 一、申請受付期間
 平成五年十二月一日～十二月十五日
 二、受付場所
 役場住民課、大津支所、各保育所(園)
 ※申請書用紙は、各受付場所に備えてあります。
 三、入所基準

父母、祖父母等がいずれもはたらいていないなど、児童を保育することができないと認められる場合です。
 四、その他
 イ、入所決定は申請書を検討の上三月頃に決定通知書を発行いたします。
 ロ、保育料の決定は四月中旬頃になる予定です。
 ハ、受付期間以外でも随時受付をしておりますが、できるだけ期間内にお願いたします。
 ※その他不明な点や詳細は、役場住民課児童福祉係又は各保育所(園)までお問い合わせください。

公営住宅入居者募集

- 募集戸数 3戸(金山団地・二ノ関団地・港町団地各1戸)
- 募集する住宅

区分	金山団地	二ノ関団地	港町団地
住所	大字寺泊字金山377番地1	大字吉字二ノ関64番地2	敷田6914番地3
入居できる時期	12月15日	12月15日	平成6年1月1日
種別	第2種公営住宅	第1種公営住宅	
構造	木造2階建 1階 和室(6畳)1室 台所・水洗便所・浴室 2階 和室(8畳 4.5畳)2室	木造平家建 和室(6畳)3室・台所 ・水洗便所・浴室・物置	
家賃等	家賃月額 25,000円 敷金 75,000円	家賃月額 30,000円 敷金 90,000円	
入居資格	①同居の親族がある人(但し、男60歳以上、女50歳以上の人 は単身でも可)。 ②家族全員の所得を合算して、平均月額が金山団地の場合、 115,000円未満。二ノ関・港町団地は、115,000円以上198, 000円以下であること。		
申込み期限	平成5年12月10日(月)		

※入居申込み方法等の詳細については、役場建設課へお問い合わせください。

年末・年始 し尿ごみ処理の 取り扱い

区分	年 末	年 始	備 考
し尿処理場	12月31日(金)まで 平常投入	1月4日(火)から 平常投入	1月3日(月)まで 休務
ごみ処理場	12月31日(金)まで 平常投入但し、個人搬入は午前限り。	1月4日(火)から 平常受付	1月3日(月)まで 休務

お 願 い

- ◎し尿処理場より
年末のし尿の汲取は、早めにし尿汲取業者に申し込んでください。
寺泊清掃社(75-2034)
- ◎ごみ処理場より
可燃性ごみの中に不燃性ごみ(あき缶、あきびん、セトモノ等)、
不燃性ごみの中に可燃性ごみ(ポリ容器等)が混入しているの
で、ごみを出される時は十分注意してください。

年末年始の防犯運動の実施

・期 間
平成5年12月13日～
平成6年1月9日まで
・スローガン
年末年始みんなで防犯明るい街に

ふるさと寺泊再発見!! 「寺泊町史」まだ残部があります。

8年の歳月を費やして、学術的な調査研究に基づき集大成した「寺泊町史」は、各方面で好評を博していますが、まだ残部があります。

長い歴史に培われている「ふるさと寺泊」を再発見できる貴重な資料と思いますので、未購入の方はもちろん、ふるさとを遠く離れた親戚や友人にもお知らせし、ぜひ備えてください。

巻 名	頒布価格	備 考
通史編 上・下巻セット	10,300円	2巻セット
資料編1(原始・古代・中世)	4,500円	
資料編2(近世)	5,200円	
資料編3(近・現代)	3,700円	
資料編4(民俗・文化財)	2,400円	完 売

お問合せ・申し込み先 寺泊町教育委員会(☎75-2446)

児 童 手 当 1人目の子どもから支給。

- 支給対象◀第1子以降
- 支給期間◀3歳未満
- 支給金額◀第1子 5,000円(月額)
第2子 5,000円(月額)
第3子以降 10,000円(月額)

平成6年1月1日から制度改正が完全実施されることになるため、支給期間に関しての経過措置がなくなり、3歳未満となります。

●おわかりにならないことや詳しいことは、役場住民課までお問い合わせください。



年末の交通事故防止運動

- 期 間 平成5年12月11日(土)から12月31日(金)までの21日間
- スローガン 心して! 飲んだら乗らない約束を
- 重 点 1. 飲酒運転の追放 2. 踏切事故の防止



お知らせ
BOX

ふるさとづくり講座

〈内容と講師〉

- 第2回 12月4日(土曜日)
内容/活動事例と手法の研究
講師/あしたの新潟県を創る運動協会
運営委員 樋口英一 殿
- 第3回 12月17日(金曜日)
内容/地域づくりと公民館・地域活動集団のあり方
講師/新潟県公民館連合会
事務局長 上村捨二郎 殿

〈是非ご参加ください!〉

町公民館では「あしたの新潟県を創る運動協会」の指導と助成を受けて、県内の「ふるさとづくり運動」の現状や先進地の事例を知り、地域づくりの方法などを具体的に学ぶ講座を用意しました。アメニティタウンを目指すわが町が地域に誇りを持ち、融和と話し合いを大切にするなどの意識を高め、実践活動につなげていく手がかかりにしてみませんか。

- ・会 場 寺泊町体育館第一会議室
- ・時 間 午後7時から8時30分まで
- ・申込み先 寺泊町公民館(75-2446)まで。
(先着順で締め切ります)

町税は納期内に納めましょう

平成5年度12月納期一覧表

種 別	期 別	納 期
固定資産税	3	12月16日～
国民健康保険税	5	12月27日



**歯みがき剤の
使い方**

歯ブラシに歯みがき剤をたっぷりつけて、
においをかぐだけでもさわやかな気分になり
ます。それで歯みがきがかわけですから、本来
ならば最低3分はかけて隅々までみがかなけ
れば清潔にできない口の中も、数十秒か、せい
ぜい1分程度で爽快感が得られるため、みが
き残しが多くても、口中すっきりきれいにな
ったような感覚に陥ります。だからといって、
歯みがき剤を使うのを一切やめてしまっ
たとするとどうでしょう。歯垢はとれたとし
ても、歯ブラシだけでは研磨効果が乏しく、
歯の表面にはうす汚い茶渋や、タバコのヤニ
などがやがて目立ってきます。

このような点からも、歯みがき剤の使用は
よく考えて、使用料を少なめにするとか、使
用する回数を減らす工夫などしていただき
ます。

**新潟県推奨優良品の
認定審査の実施について**

県では、県産品の品質向上と販路拡張を図
るため、県産品推奨制度を設けています。こ
の制度に基づく推奨優良品の認定審査を下記
により実施します。

- 申請資格
県内に事業の本拠がある製造又は販売業者
のかたで、製造又は販売について許可や認可
を必要とするものは、その許可又は認可を得
ている必要があります。
- 推奨対象品
加工食品、繊維製品、家具装備品、金属製
品、雑貨又は観光土産品であって、次のい
ずれにも該当しなければなりません。
・製造又は加工の最終工程が県内において施
されたもの
・他の特許品又は登録品の模倣品ではないもの
・推奨優良品の認定を受けるために特別に調
整したものではないこと
- 本審査 平成6年2月3日(木)
- 申請期限 平成5年12月28日(火)
- 詳しいことは役場商工観光課又は県商工労
働部商業振興課 (☎025-285-5511内2769)へ

**12月行事
健診・注射・スポーツ・行事・講座**

おがあさんへ 健診・注射

日	曜日	行事内容
6	月	ツベルクリン反応検査(14:00~14:30)町体育館
7	火	1歳6ヶ月児健診(受付13:30~14:00)母子センター
8	水	ツベルクリン反応判定・BCG(14:00~14:15)町体育館
10	金	栄養教室(9:30~15:00)農業研修所 三種混合予防接種(14:00~14:30)母子センター
14	火	乳児健診(受付13:30~13:50)母子センター
15	水	糖尿病教室(10:00~14:30)町体育館
16	木	糖尿病教室(10:00~14:30)農業研修所
17	金	母親学級(13:30~15:00)母子センター

みなさんへ 学級・講座・スポーツ

教室名等	日	日曜	時間	会場	指導者等
点字教室	9	木曜日	午後7時30分より	寺泊町体育館 第1会議室	中村はる美先生
書道教室	8・15	水曜日	午後7時30分より	寺泊町体育館 第1会議室	八子和之先生
コーラス教室	7・21	火曜日	午後7時30分より	大河津公民館	土田明先生
絵画教室	9	木曜日	午後7時30分より	大河津公民館	橋本直行先生
剣道教室	11・25	土曜日	午後7時30分より	大河津公民館	中村展秀山先生
料理教室	19	日曜日	午前9時30分より	大河津公民館	食生活改善推進委員

**保険料は忘れずに……
納め忘れがあると大変です。**

第一号被保険者として国民年金に加入している皆さん、保険料の納め忘れはありませんか。

納め忘れのままにしておくと、将来、老齢基礎年金を受けられる年齢になっても、納付年数が足りずに全く受けられないという悲しい結果にもなりかねません。また、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなることがあります。笑顔で年金を受けるために、保険料はきちんと納めましょう。

なお、「口座振替」を利用することもできます。預金口座から自動的に引き落とされますので、毎月確実に納められます。納め忘れることのないように、ぜひ口座振替をご利用ください。

**国民年金の保険料は、
所得額から控除されます。**

国民年金の保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

年末調整や確定申告の際は、忘れずに国民年金の保険料を申告してください。

控除の対象となるのは、平成5年1月から12月までの1年間に納めた次の保険料です。

- ▶定額保険料
1月から3月までは9,700円、4月から12月までは10,500円です。
 - ▶付加保険料
1か月400円です。
 - ▶その他の保険料
未納保険料・追納保険料・前納保険料などがあります。
- なお、納めた保険料額がわからないときは、役場住民課国民年金係にお問い合わせください。



通商産業省では、工業の実態を明らかにするため、十二月末日現在で、製造業に属する事業所を対

工業統計調査にご協力を!

象に、工業統計調査を全国に行います。調査の結果は、国や地方の産業振興政策、中小企業対策などを立案する際の、貴重な基礎資料として利用されます。

十二月下旬から調査員が調査票の記入をお願いし、各事業所を訪問いたしますので、調査の重要性を御理解のうえ御協力ください。疑問点や不明な点がありましたらお気軽にお尋ねください。

お問い合わせは役場企画開発課まで。

年末調整の仕組みと手続き

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナス



から源泉徴収されることになって

います。ここで、毎月源泉徴収された税額の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは、必ずしも一致しません。これは、結婚や出産などにより扶養親族の数が変わることや生命保険料などの所得控除は、年末に一度に引くこととなっているためです。このため、その年の最後の給料やボ

ナスが支払われる時に、所得税の過不足額の精算が行われます。これを「年末調整」といいます。

大部分のサラリーマンにとって年末調整は、その年の税を完了する大切な手続きですから、次のような場合には、該当する申告書を忘れずに職場の担当者に提出してください。

- 一、今年、結婚や出産、就職などにより、扶養親族に異動があった場合には「給与所得者の扶養控除等申告書」
- 二、控除を受けようとする所得者の合計所得金額の合計額が一、〇〇万円以下で、配偶者が他の納税者の扶養親族となっていない場合は「給与所得者の配偶者特別控除申告書」
- 三、本人が直接国民年金などの社会保険料を支払った場合や生命保険料、住宅や家財を保障の目的とした損害保険料を支払ったなどの場合には「保険料控除申告書」
- 四、最初の年に確定申告して、住宅取得等特別控除を受けた方で、二年目以降、年末調整でこの控除を受ける場合には「給与所得者の住宅取得等特別控除申告書」

なお、提出する際には「住宅取得資金に係る借入金年末残高証明書」を一緒に添付してください。

確定申告をしなければならぬ場合は、大部分のサラリーマンは年末調整によりその年の納税が完了しますが、その年の給与の収入金額が一、五〇〇万円を超える場合や、給与所得及び退職所得以外の所得が二〇万円を超える場合、給与を二か所以上からもらっている場合などは、確定申告をしなければなりません。

詳しくは、最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください。

